

様々な職場での体験を通して、働くことの楽しさや大変さを学ぶ中高生インターンシップ。今年は4名に広報かねやま1日記者として、取材を体験していただきました。他の生徒のインターンシップを訪問し、皆さん戸惑いながらも、ファインダーをのぞく姿はとても様になっていました。

広報の仕事は町の良さを発信し、金山のファンを増やすこと。広報の体験が、将来の自分と金山について考えるきっかけとなれば幸いです。

インターンシップで 広報記者体験！

実際に生徒が撮った写真
と制作した原稿を掲載！



星川建設(株)へのインターンシップで工事現場を見学した樋渡基希くんら3名。「よく見る道路などにも工事をした人の見えない苦労や努力があることに気づいた」と感激していました。

金山中3年
梅津祥汰 記者



「したい仕事は見つからない」と話す長倉花音さんが職場体験を行ったのは、荘内銀行金山支店。現金の返却などを体験し、「接客の仕事はやりがいがある」と達成感に溢れていました。

金山中3年
小沼咲桜 記者



みすぎ荘で介護を体験した天口優羽さん。「利用者一人ひとりに合わせたコミュニケーションをとることが大切だと感じた」と話し、実際に現場で働く難しさを痛感していました。

金山中3年
古澤佑季 記者



佐藤礼菜さん、松本菜々海さんはホテルシェーネスハイム金山でフロント業務などを体験。「大変なこともあるが、お客さんが喜んでくれるとやりがいを感じる」と話していました。

新庄南高金山校2年
沼澤秀 記者

